モーツァルト没後 230 年。生涯最後の11月に絶筆となった「レクイエム」。その不滅の名曲が、230年後の11月に「たましん RISURU ホール」で鳴り響きます。

最後の交響曲群の中で一際味わい深い心の奥底からの音楽「ト短調シレフォニー」。 コロナ禍に翻弄されたこの1年余り。身近で亡くなられた方々に思いを馳せながら、この 演奏会に臨みたいと思います。

分村 能

## 【音楽監督・指揮】今村 能 Music Director・Conductor: Chikara Imamura



カラヤンが見出した希有な才能、世界のオペラ舞台でも活躍。 立川市にある国立音楽大学卒業。母校で講師を 24 年間務める。 モーツァルトの生地ザルツブルクとベルリンで研鑽(カラヤン・アカデミー)。近年ポーランド・ポズナン歌劇場及びシレジア・フィル客演指揮者、歌劇「フィガロの結婚」「エロイカ」などで好評を得る。ポーランド放送交響楽団ホールでも指揮。

今までにワルシャワ・フィル、ヘルシンキ・フィル、ウィーン・フィル管楽 Ens.等欧米最高峰の楽団、世界 12 ヵ国 40 楽団を指揮。ポーランド国立歌劇場常任指揮者、ヴロツワフ歌劇場「サムソンとデリラ」音楽監督を歴任。オ

ランダ、イタリア、ブルガリアの歌劇場でも指揮。N響、読響、東響等、日本全国 24 の主要楽団を指揮。「題名のない演奏会」指揮者、オーケストラ・アンサンブル金沢専属指揮者を歴任。今までに小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明、高階正光、フランコ・フェラーラ、ミラン・ホルヴァート各氏に師事。ミラノ・スカラ座、ウィーン楽友協会ホール、プラハ・スメタナホール、ベルリン・コンツェルトハウスに登場。カラヤン・コンクール・ジャパンに入賞(ベルリン・フィル)、カンテッリ指揮者コンクール・ファイナリスト(ミラノ・スカラ座管)、フィテルベルク指揮者コンクール優勝第1位。

## 【管弦楽】フィルハルモニア多摩 Orchestra : Filharmonia Tama



創立 2004年。狛江エコルマホール、立川市市民会館を本拠 に定期演奏会を展開。多摩地域の皆様のためのオーケスト ラ。内外で活躍中のプロ演奏家がメンバー。

藤原歌劇団・二期会の名歌手達とも共演。歌劇「幽霊屋敷(ポーランド語演奏会形式日本初演)」、歌劇「ナブッコ」、「魅惑のポーランド音楽をあなたに!(2014 年文化庁芸術祭参加公演)」、「モーツァルトをあなたに!」「新春コンサート」等で好評を博す。イョルク・デームス、中村紘子、スローカー・トロンボーン四重奏団等とも共演。コンサートマス

ター:西田博(元バイエルン州立歌劇場、東京交響楽団コンサートマスター)。

## 【合唱】多摩フィルハルモニア合唱団 Tama Filharmonia Chor



創立 2004 年。多摩地域のための混声合唱団。原語歌唱が基本。音楽専攻生、プロの声楽家、音楽愛好家が協力して結成。歌劇「幽霊屋敷」(ポーランド語演奏会形式日本初演)、新春コンサート(独唱:山口愛、益田愛、高橋愛梨)、歌劇「ナブッコ」(独唱:牧野正人他)、「魅惑のポーランド音楽をあなたに!」等で好評を博す。定期練習:水曜日 19:00~21:00 小金井宮地楽器ホール練習室他。合唱指導:湯田佳寿美、鈴木睦。伴奏:岩上恵理加、熊谷冬美。発声指導:服部明香